

## モザンビークの ナカラ港が開港

オリコンサルグ  
ローバルが設計

オリエンタルコンサルタンツグローバルがJV幹事会社として詳細設計、入札支援、施工監理などのコンサルタン卜業務を実施した、モザンビークのナカラ港開発事業が完成し、7日に開港式が行われ



ナカラ港全景

た。日本の有償資金協力により、浚渫と埋め立てで港湾エリアを拡張し、新たにコンテナターミナルを整備した。これにより、同国だけでなく、内陸国であるザンビア、マラウイを結ぶナカラ経済回廊の基幹港として、地域の経済発展に大きく寄与することが期待されている。

同社はエコー、ポルトガルコンサルタントとJVを編成。施工は五洋建設と東亜建設工業が担当した。

開港式には、フィリップ・ジャシント・ニュシ大統領やマテウス・マガラ運輸通信大臣ら同国要人のほか、ザンビアからハカインデ・ヒチレマ大統領、マラウイからラザルス・マツカーシー・チャクウェラ大統領も招待された。日本からは穂坂泰外務大臣政務官らとともに、オリエンタルコンサルタンツグローバルの近藤一康取締役営業本部長らが出席した。